

全建発第8－127号
令和8年8月21日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 前川 秀和
(公 印 省 略)

**令和8年度 実地研修会（令和6年能登半島地震からの復旧・復興）（第2回）
の開催について**

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、令和6年能登半島地震の災害復旧現場の視察を通じて、大災害からの復旧・復興に対して各事業が果たす役割を学ぶとともに、発災時の自治体の初動対応等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

全建発第 8－128 号
令和 8 年 8 月 21 日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 前川 秀和
(公 印 省 略)

**令和 8 年度 実地研修会（令和 6 年能登半島地震からの復旧・復興）（第 2 回）
の開催について**

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約 5.5 万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会では、建設技術講習会と実地研修会を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、実地研修会では、明石海峡大橋、東日本大震災の復興と現状など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

本協会が実施するこれらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、令和 6 年能登半島地震の災害復旧現場の視察を通じて、大災害からの復旧・復興に対して各事業が果たす役割を学ぶとともに、発災時の自治体の初動対応等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

主催：(一社)全日本建設技術協会 後援：国土交通省

令和8年度 実地研修会 令和6年能登半島地震からの復旧・復興（第2回） 概要

(1日目) 開場13:50		令和8年10月28日(水)【聴講】	(敬称略)
14:20 }	能登復興事務所の事業概要について	国土交通省北陸地方整備局 能登復興事務所長	北 出 一 雅
15:20			
15:30 }	令和6年能登半島地震・奥能登豪雨発災時の	石川県土木部河川課担当課長	村 本 信 夫
16:30	石川県の初動対応について		
17:30 }	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ>		
19:00	会場：Irish Pub ZOWIE（ザウイー）		
(2日目) 集合（乗車） 7:30～		10月29日(木)【現場研修】	
J R 金沢駅西広場団体バス乗降場（7:50）出発			
→ 河道閉塞対策・能越道改築事業			
→ 昼食（輪島市内）			
→ 国道249号復旧事業（千枚田工区）			
→ 塚田川水系災害復旧事業			
→ J R 金沢駅西広場団体バス乗降場（16:50）着後解散			
※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。			

全建CPD制度（建設系CPD協議会加盟）：聴講2単位 / 現場研修1単位

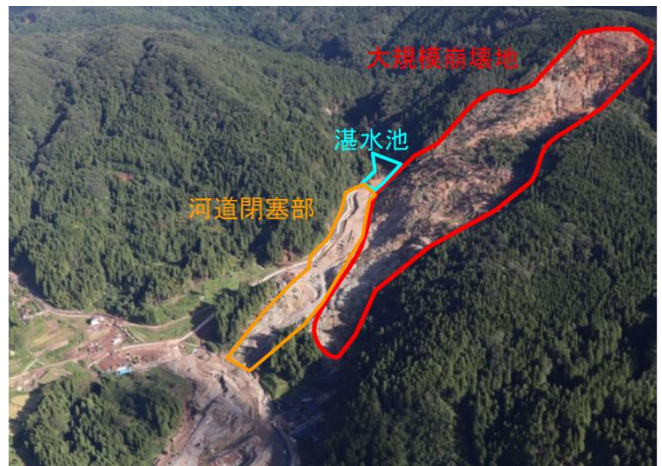
聴講会場 金沢勤労者プラザ（304・305研修室）
〒920-0022 石川県金沢市北安江3-2-20 3F
TEL:076-221-7771

現場研修事業の概要

1 河道閉塞対策・能越道改築事業

…………… 輪島市市ノ瀬町

- ・能越自動車道の起点となる「輪島IC（仮称）」に至る「輪島道路」は「のと三井IC」以北の第Ⅱ期工事を残すのみとなっていたが、能登半島地震により、トンネル施工予定箇所において起点側坑口部の地山が大規模に崩壊するなどの被害に見舞われた。
- ・大規模崩壊により河道閉塞（天然ダム）が発生したことから、河道閉塞の決壊防止と大規模崩壊地の再移動等を防止するための対策が進められている。
- ・なお、令和7年4月23日に北陸地方整備局から（仮称）鷹ノ巣山1号トンネル工事の着手が発表された。



2 国道249号復旧事業（千枚田工区）

…………… 輪島市野田町

- ・令和6年能登半島地震で被災した国道249号沿岸部（千枚田工区）では、延長約800mにわたり道路上や一部道路下まで土砂が押し出され、地すべりブロックの背後には連続する亀裂が確認されるなど、道路に到達した崩壊土砂の量が10万㎡に及ぶ大規模な地すべり被害であった。
- ・現道と海岸の高さが近いこと、地震により隆起した海岸が路床として使用できる地盤であったこと等により、隆起した海岸を活用した前例のない応急復旧道路整備を行った。
- ・令和6年5月2日に、震災後初となる緊急車両、地元車両のみ交通開放を行い、令和6年12月20日に一般交通の2車線通行を確保している。



3 塚田川水系災害復旧事業

…………… 輪島市久手川町

- ・能登半島地震から8ヶ月後の令和6年9月20日から22日にかけて、線状降水帯の発生により、能登半島に甚大な被害をもたらした「令和6年奥能登豪雨」では、輪島市の塚田川が氾濫し、住宅4棟が流される等の大規模な災害が発生した。
- ・国土交通省北陸地方整備局能登復興事務所では、令和7年7月に塚田川仮設堰堤の設置を完了した。それによって、8月10日からの大雨で流出した土砂・流木を仮設堰堤が捕捉し、下流域への土砂流出を抑制したことで、人家等への被害を防止した。
- ・その後、令和7年11月から本格的な復旧工事に着手している。



令和8年度 実地研修会 令和6年能登半島地震からの復旧・復興（第2回） 募集について

1. 日程：

【聴講】令和8年10月28日（水）（開場13:50～）14:20～16:30

金沢勤労者プラザ（304・305研修室）

〒920-0022 石川県金沢市北安江3-2-20 3F

TEL:076-221-7771（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

【現場研修】令和8年10月29日（木）7:50～16:50

JR金沢駅西広場団体バス乗降場（集合7:30～・出発7:50）

→ 河道閉塞対策・能越道改築事業

→ 昼食（輪島市内）

→ 国道249号復旧事業（千枚田工区）

→ 塚田川水系災害復旧事業

→ JR金沢駅西広場団体バス乗降場（16:50）着後解散

2. 募集人数：40名（マイクロバス2台）

3. 研修料：

一般（非会員）……………22,900円（税込）

正会員・特別会員・賛助会員……………19,900円（〃）

・一般／会員の確認を行いますので、申込み区分に誤りのないようご注意ください。

・研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。

・現場研修時の昼食代（1,100円、税込）を含みます。

なお、行程の都合上、全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承ください。また、食物アレルギーをお持ちの方は、sbb_tyo@nnr-g.com までお知らせください。

4. 申込み方法：

申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行㈱へお申込みください。

・募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考し結果を通知します。

・選考の通知は、**9月25日頃**を予定しています。

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

5. 申込み締切：令和8年9月18日（金）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 申込み先：西鉄旅行㈱ MAIL sbb_tyo@nnr-g.com

申込みのお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0325

7. 送金先：みずほ銀行 京橋支店（普通）1227472 ニシテツリョコウ（カ

研修料の振込みは、選考結果の通知後～原則 開催前日までにお願いします。

※振込手数料はご負担願います。

8. **変更・取消し**：申込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メール件名に「変更」又は「取消」と明記し、6. の申込み先宛にメールで送付してください。なお、取消しの場合には、取消し日に応じて下記の取消料が発生します。
※電話での受付はできません。

【取消料（宿泊代金を除く）】

取消し日	取消し料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前 ～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

- ・取消し等に伴う返金について
開催終了後に所属協会等の指定口座へ、取消し料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。
なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振込手数料は本協会負担）をご返金いたします。

9. **随行員**：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員

10. **その他**：

- ・ヘルメットの持参は不要です。
- ・視察資料は当日、参加証は終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮ください。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<https://www.zenken.com/>) もご覧ください。

11. **お問合せ先（内容別）**

- ① ・研修会の申込みについて
・研修料の請求書発行について
・研修会の内容等について
（一社）全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
- ② ・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL sbb_tyo@nnr-g.com（全建・西鉄旅行共有メールアドレス）
- ③ ・研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL sbb_tyo@nnr-g.com TEL 03-6742-0325

聴講会場及び現場研修集合場所案内図



宿泊斡旋のご案内

- ① 宿 泊 斡 旋：宿泊希望者には金沢市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 なお、宿泊代金につきましては、西鉄旅行（株）にお支払いください。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
 選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③ 申 込 先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail sbb_tyo@nnr-g.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0325
 （営業時間 9:30～18:00 休業日 土日祝）
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。
- ④ 取消しについて：

宿泊日の8日前	宿泊日7日前～	宿泊日2日前	宿泊前日・当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の10 %	宿泊代金の30%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和8年10月28日(水)

(1泊無料朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
ヴィアイン金沢 〒920-0858 石川県金沢市木ノ新保町1番1号 TEL: 076-222-5489	シングル 禁煙	10名	10,500円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。

※定員を超えた場合は代替ホテルでのご案内になります。予めご了承ください。



令和8年度 実地研修会（令和6年能登半島地震からの復旧・復興）（第2回）に参加の皆様へ
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会が実施する建設技術講習会・実地研修会には、全国から多くの皆様にご参加いただいております。

本交流会は、参加者同士の交流や講師との意見交換を通じて、知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくことを目的として開催するものです。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和8年10月28日（水）17：30～19：00

場所：Irish Pub ZOWIE（ザウイー）

会費：2,000円（聴講の受付時にお支払いください）

<注意事項>

- ・都合により中止または内容を変更する場合があります。
- ・参加人数により中止となる場合があります。
- ・講師の参加は追加・取消等の変更が生じる場合があります。
- ・開催時間は当日変更となる場合があります。
- ・参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入してください。
- ・参加者は名刺をご持参ください。
- ・服装は自由です。



1. 参加者同士の交流促進

- ・名刺交換による人脈形成
- ・意見交換・情報共有

2. 講師との交流・意見交換

- ・講師との懇談
- ・質疑応答

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com